

令和 6 年度研修

ICT施工のポイント

主 催 一般財団法人 全国建設研修センター
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

本研修は、土木工事の生産性向上を図るために推進されているICT（情報通信技術）の取り組みからBIM/CIM、ICT施工における測量・3次元設計・施工計画・ICT建機施工・出来型管理・検査、納品に至る一連の流れについての基本的知識を修得するとともに、事例紹介を通じて導入、活用方法を学べる内容としています。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- ▶ ICT・BIM・CIMについて実際の活用例や、現状における課題点などを知ることができ、今まで以上に知識を深めることができた。
- ▶ 新しい知識をいろいろな方面から得ることができ、大変有意義でした。
- ▶ ICT施工について、理解していた部分も有ったが、知らなかった事も多く有り、大変有意義な研修内容であり、大変良かった。
- ▶ 様々な視点からICT・DXについて学ぶことが出来、大変勉強になった。
- ▶ 画像や映像を講義中多く使用していたので、分かりやすかった。
- ▶ 初心者向けに説明していただいたので、とても理解しやすかった。
- ▶ 発注者の立場でICTに関わることが多く、施工側に立ったICT測量機器や建機等の最新動向や情報の説明があった講義は非常に有意義だった。

【 研 修 期 間 】 令和6年9月3日(火)～ 9月6日(金)（4日間）

【 研 修 場 所 】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp>

当センターホームページよりインターネットで申込みができます。

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

集合研修は、青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の18県。ライブ研修は〔 〕を除く16県。
詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金（人材育成支援コース）について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本集合研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。

なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和6年度研修 ICT施工のポイント 実施要領

1. 目的 土木工事の生産性向上を図るために推進されているICT（情報通信技術）について、基本的な知識を修得するとともに、事例紹介を通じて導入、活用方法を学ぶ。

2. 対象者 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、土木工事の計画・設計・施工・管理業務に携わる者

3. 募集人数 【集合研修】50名 【ライブ研修】定員はありません

4. 研修期間 令和6年9月3日（火）～9月6日（金） 4日間

【集合研修に関する注意事項】

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合（配信）日時 9月3日（火） 1号館 1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認のうえ、12時までに教室へ入室（ライブ受講はログイン）してください。

6. 教科目、講師及び研修場所 （次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：吉村・江澤

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

TEL：042-324-5315 FAX：042-322-5296

※申込方法 【集合研修】インターネット、郵送、FAX

【ライブ研修】インターネット

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 81,000円（1人あたり、消費税含）

※請求書をお送りいたしますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込手数料は、ご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、
当センターホームページ【<https://www.jctc.jp/training/kaihi>】をご確認ください。

9. 申込締切日 令和6年8月20日（火）

【 集合研修 】

10. 継続教育（CPD）について

一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会の継続教育（CPDS）認定プログラム〔昨年度ユニット数 22〕
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育（CPD）認定プログラム〔昨年度単位数 19.66〕

11. そ の 他

- （１） ご持参いただくもの（筆記用具、共済組合員証又は健康保険証、雨具等）。
- （２） 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- （３） 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込５００円）の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

10. 継続教育（CPD）について

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育（CPD）認定プログラム〔昨年度単位数 19.66〕
※ライブ研修は、全国土木施工管理技士会連合会の継続教育（CPDS）認定プログラムではありません。

11. ライブ研修に関するご案内

（１） 動作環境

- ・ インターネットを閲覧できる環境 （ 通信料は各自負担となります。）
- ・ 推奨OS: Windows 10 以降 、 Mac OSX 10.11 以降
- ・ 推奨ブラウザソフト: Google Chrome、 Microsoft Edge （バージョンは、すべて最新版。）
- ・ 上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合があります。
※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧できるか、お申込み前に確認してください。

（２） 注意事項

- ・ お申込みに当たっては、「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
- ・ 動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・ サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
- ・ 申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
- ・ 受講される人数分お申し込みください。

（３） その他

- ・ 申込締切日以降、受講に必要な「ID／パスワード」を送信します。
また、申込時に登録された住所に研修テキストを送付します。
- ・ 研修開始の３日前（土日祝日は除く）までに「ID／パスワード」「研修テキスト」が未着の場合は、ご連絡ください。
- ・ ID／パスワード通知後にキャンセルはできません。

12. 修了証書の発行

ID／パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。

「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書をお送りいたします。

令和6年度研修 ICT施工のポイント 時間割

講 義 日 時		講義時間 [H]	教 科 目 名	講 義 内 容	講 師
9/3 (火)	13:00～13:30		開講の挨拶・オリエンテーション		
	13:30～14:30	1.0	国土交通省における生産性向上の取り組み	・建設業を取り巻く現状 ・インフラ分野のDX ・建設業の働き方改革 ・その他	国土交通省 大臣官房参事官(イノベーション)グループ 施工企画室 課長補佐 阿久根 祐之
	14:40～15:40	1.0	i-Constructionの概要とICTの全面的活用	・i-conの全体概要 ・現在までの取組み状況 ・次年度以降、ICT施工を拡大する工種 ・その他	国土交通省 大臣官房参事官(イノベーション)グループ 施工企画室 係長 戸羽 義幸
	15:50～16:50	1.0	国土交通省におけるBIM/CIMの取り組み	・BIM/CIM活用による効果 ・主な取組 ・BIM/CIM関係の主な基準要領の紹介 ・事例紹介	国土交通省 大臣官房参事官(イノベーション)グループ 課長補佐 高橋 典晃
9/4 (水)	9:00～10:00	1.0	TS、GNSS計測	・単点を計測する測量技術の概要解説 ・衛星測位の概要、利用する上での注意事項、利用できない環境、精度低下予測	一般社団法人 日本建設機械施工協会 情報化施工委員会委員 橋本 靖彦
	10:10～11:05	1.0	UAV、LS計測	・3次元計測技術(多点計測をする技術)の概要解説、出来形管理における要求事項、計測精度 ・特にUAVを用いた写真測量、LS(レーザースキャナー)についての精度確保手法	
	11:15～12:10	1.0	ICT建設機械	・ICT建機の概要、MCとMGの違い	
	13:00～14:00	1.0	ICT土工	・精度管理、導入事例、施工履歴データの概要	一般社団法人 日本建設機械施工協会 情報化施工委員会委員 株式会社 ワキタ 首都圏建機レンタル統括部 ICTソリューション部 小林 光
	14:10～16:10	2.0	3次元設計データと点群処理	・3次元設計データ作成手順、点群処理手順等、ソフトウェアを利用したデータ処理を、実際のソフトウェアによるデモンストレーション	一般社団法人 日本建設機械施工協会 情報化施工委員会委員 池場 謙次 福井コンピュータ株式会社 営業部 営業推進課 上席主任
	16:20～17:20	1.0	施工計画立案と導入効果	・施工計画立案に関する解説	一般社団法人 日本建設機械施工協会 情報化施工委員会委員 小林 光 株式会社 ワキタ 首都圏建機レンタル統括部 ICTソリューション部
9/5 (木)	9:00～10:20	1.5	茨城県の独自発注方式の紹介	・チャレンジいばらきⅠ型 ・チャレンジいばらきⅡ型	茨城県 土木部 検査指導課 係長 鈴木 雅
	10:30～12:00	1.5	静岡県におけるICT普及促進と3次元点群データ活用の取組	・現在までの普及促進の取組 ・i-con大賞 活動内容紹介 ・3次元点群データの利活用促進(VIRTUALSHIZUOKA構想)	静岡県 デジタル戦略局 参事 杉本 直也
	13:00～14:30	1.5	地場建設業がデジタル化で得たもの	・ICT活用施工事例とその効果	湯澤工業 株式会社 代表取締役社長 湯沢 信
	14:40～15:40	1.0	ICT施工直轄工事での事例について	・ICT施工に関する九州地方整備局での取り組み	国土交通省 九州地方整備局 企画部 施工企画課 課長補佐 長友 久樹
	15:50～16:50	1.0	建設施工の自律化・自働化	・プロジェクトの概要、これまでの取組・今後の展開	国土交通省 大臣官房参事官(イノベーション)グループ 施工企画室 施工企画係長 大野 慎也
9/6 (金)	09:00～11:00	2.0	ドローン等の活用事例と3次元データの内製化	・ドローンの活用事例等	国土交通省 関東地方整備局 企画部 施工企画課 課長補佐 古平 崇
	11:00～11:10		閉講式		

※教科目及び講師は、変更することがあります。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

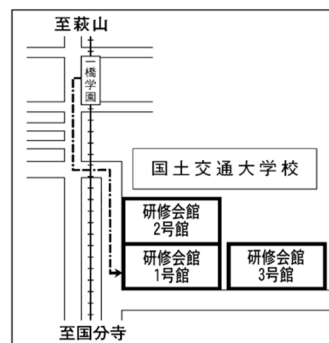
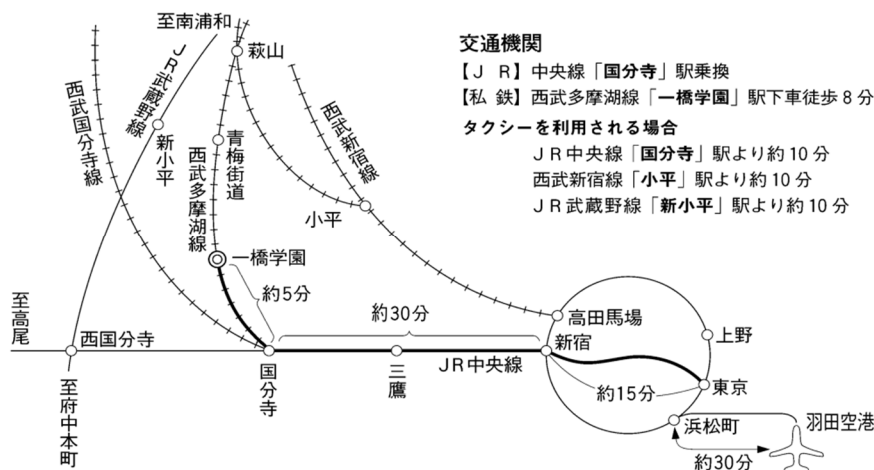
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和6年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】

メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。

なお、この場合は全ての研修について配信されます。

ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

